

# 報 廣 しばた

2016. **2**  
since 1961 No. 652



昭和50年に、柴田町出身の故野口徳三郎氏の寄附により建立された「船岡平和観音像」。館山山頂で雨風に耐えること40年。昨年から像全体の塗装工事が行われ、まもなく完了するところ。白く晴れやかな姿になった観音様は、これからも郷土の発展を見守り続けます。  
(1月19日撮影)



# 成人式

✧ 成人としての自覚と責任を胸に ✧

1月10日(日)、船岡中学校体育館で平成28年成人式が開催されました。平成7年4月2日から平成8年4月1日に生まれた男性268人、女性215人が晴れの門出の日を迎え、スーツや袴色鮮やかな振袖を身にまとい、荘厳な雰囲気の中、式典に臨みました。

滝口町長は、「若さ溢れる感性と人を思いやる心を持ち、自分の可能性を信じて、勇気と行動力で夢の実現に向かって努力してください」と新成人の皆さんを激励しました。

また、船迫教育長は、今年の干支「申さる」という漢字にかけて、「成長するには、自分の考えを相手に申し伝えることが大切です。申年は伸びるという意味があるので、自分たちは成長できると信じて頑張ってください」とエールを送り、式を締めくくりました。多くの方から祝福された新成人の皆さんは、感謝の気持ちとこれからの希望を心に宿し、大人への一步を踏み出しました。





実行委員会の皆さん



式典には、292人が出席

## 20歳のメッセージ



新成人代表  
濱田真輝さん

東日本大震災が発生したあの日は、中学校の卒業式でした。高校生活への期待を胸いっぱいにして卒業した直後の出来事で、不安の中、毎日を過ごしたことを今でも鮮明に覚えています。あの震災から早5年。私たちはこうして無事に成人を迎え、新たなスタートを切ろうとしています。

私は高校卒業後、町内の企業で働いています。生まれも育ちも柴田町である私にとって、今まで支えてくれた地域の皆様へ恩返しができるればと、就職先を決めました。先生方に相談し、答えを模索する学生時代と異なり、社会人は自ら答えを探し、見つけなければなりません。先日、職場の先輩が私にかけてくれた言葉があります。「大切なのは、失敗を恐れずに挑戦していくこと」。働き始めたころは失敗の連続で、

何かに挑戦すること自体が怖くなりました。しかし、この言葉で、私ははっとしました。逃げていては何も変わらない。自分が切り開かずに、誰がやるのだと。ひとつの物事を覚え、知ることが自分への自信や成長につながる。その過程で迷ったり、間違った方向に進んだりしたときに叱ってくれる、アドバイスをしてくれる人がいることに感謝しなければならぬのだと。

小さな一歩が大きな未来に繋がることを信じて、これからは好奇心、挑戦心、そして、サポートをしてくれる周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、積極的な行動を心がけたいです。また、私は現在、一般の吹奏楽団で活動しています。感謝の気持ちを「音」にして伝えることは、聴いている方だけでなく演奏者自身も幸せな気持ちになり、やりがいを感じます。こういった活動にも意欲的に取り組んでいきたいと思っています。

※一部抜粋



新成人代表  
須田美奈さん

私は今、保育士や幼稚園教諭になるための専門学校に通っています。この職業に就きたいと思ったきっかけは、小さい頃からの私たちと一緒に遊ぶことが多く、そのたびにどうしたら気持ちいいのかわるのか、こんなときはどうしたらいいのかなどと考えることが多かったからです。小さいころに考えていたことを勉強したい、幼稚園のころから習っている得意のピアノを生かしたい、そして、何より小さい子どもと関わる仕事がしたいと思い、専門学校に進学しました。専門学校では、保育系や音楽系の授業はもちろんのこと、ケガの対処法や風邪など病気のことを学ぶ保健の授業、子どもの食や栄養に関する授業などたくさん分野を学んでいます。2年生になって、保育実習教育実習

が始まりました。実習では、授業で学べないことを経験し、現場の保育者からアドバイスなどをいただき、さらなるステップアップができるよう、日々努力しています。辛いこともありますが、そのときは同じ夢を持ったクラスメイトと支え合い、協力しながら一つ一つ、壁を乗り越えています。将来、保育の現場に出るとき、子どもの人生の始まりの時期に出会うのは保育士であり、大きな役割や責任を担います。保育士という職業に誇りを持ち、子どもや子どもたち、一緒に働く先生方に信頼される笑顔いっぱい保育者になりたいです。

※一部抜粋

# (仮称)仙南クリーンセンター建設

新しいごみ処理施設が  
平成29年4月から稼動する予定です



○建設規模

構造：鉄骨鉄筋コンクリート造、  
鉄筋コンクリート造、鉄骨造  
階数：地下1階、地上6階

建築面積：5,335.29㎡  
延床面積：10,918.30㎡  
最高高さ：29.7m(煙突部59m)

○整備費：144億1,900万円

柴田町は13億500万円を負担  
(国から10億3,000万円の補填有り)



仙南地域の2市7町（柴田町、白石市、角田市、大河原町、村田町、蔵王町、丸森町、七ヶ宿町、川崎町）で構成される仙南地域広域行政事務組合では、もやせるごみを焼却処分する新たな施設を角田市毛萱（けが）に建設しています。現在稼動している大河原衛生センターと角田衛生センターが統合され、2市7町の皆さんが利用できる施設になります。平成27年12月時点での工事進捗率は37・8%で、平成29年4月からの運用開始を予定しています。

## なぜ、今新築するのか。 メリットは。

今稼動している2つの焼却処理施設は、今年で完成後20年を迎えます。両施設とも設備が老朽化し、大河原衛生センターは当初のこ

みの焼却能力の約8割、角田衛生センターは約6割のごみの焼却能力で稼動しています。両施設とも補修を繰り返して稼動しているのが現実です。補修のために大河原衛生センターで4,759万円、角田衛生センターでは8,046万円もの費用をかけています(平成26年度実績)。

施設の老朽化に伴い、(仮称)仙南クリーンセンターが建設されることになりました。

新しい施設では、より燃焼効率の良い方式でごみの焼却が行われます。加えて、排出された焼却灰を高温で溶融処理し、アスファルト

舗装、道路の路盤材などの原料としてリサイクルする設備が整備される予定です。

現在、ごみを焼却して排出された灰は、白石市にある仙南最終処分場で埋め立て処分されますが、埋め立てできる容量には、限度があります。

既に埋め立てられた灰を掘り起こし、新しい施設で溶融処理を行い、土木材料などの原料にリサイクルすることが可能となり、あわせて、最終処分場の埋め立て量の減量による延命化が期待されています。



着々と進む建設工事

## 焼却能力などの比較

### ■角田衛生センター



- 処理能力  
120t/24時間(60t/24時間×2炉)
- 処理方式  
全連続燃焼式

### ■大河原衛生センター



- 処理能力  
100t/16時間(50t/16時間×2炉)
- 処理方式  
准連続燃焼式

### □(仮称)仙南クリーンセンター



- 処理能力  
200t/24時間(100t/24時間×2炉)
- 処理方式  
流動床式ガス化溶融炉

## 町の負担は。

現在、柴田町は大河原衛生センターの維持管理費として、年間約6,600万円を負担しています(表参照)。この維持管理費は、主にごみの処理実績量に応じて算定されています。

一方、(仮称)仙南クリーンセンター運営後、柴田町は、管理運営費などとして平均で年間約7,000万円を負担する予定になっています。さらに、同センターの整備事業費の総額144億1,900万円を仙南2市7町で負担することとなり、そのうち、柴田町の負担金は、約13億円となります。

※金額は、平成27年10月時点のもの。

## 町の負担を減らすために

柴田町は仙南地域で人口が最も多く、ごみの処理量も一番多いです。このごみの処理量に比例して町の負担割合も変わります。

ごみを減らすために、ご家庭では、「ごみになるものを減らす(リデュース)」、「ものを繰り返し使う(リユース)」、「資源として再利用する(リサイクル)」の3つに取り組み、ごみの減量化に努めましょう。

仙南各市町の平成27年末人口と平成26年度の負担金・ごみ処理量

	平成27年末人口 【単位：人】	もやせるごみの処理量 【単位：t】	負担金※1 【単位：千円】
柴田町	38,417	10,250	66,208
白石市	35,593	9,389	54,574
角田市	30,429	7,652	53,160
大河原町	23,700	6,524	48,415
蔵王町	12,594	3,290	24,085
村田町	11,515	2,823	18,400
丸森町	14,496	2,741	20,665
川崎町	9,247	2,129	14,027
七ヶ宿町	1,523	228	6,358

※1：角田・大河原衛生センター分の負担金額



123

柴田町長 滝口 茂

店での買い物は、私のストレス解消のひとつです。いろいろ並べられた陳列棚から好みの食品をかごに入れていく楽しみは、インターネット購買では味わえません。

もし、身近なところから、そうした買物ができるお店がなくなったら皆さんどうでしょうか。現実には、地方の中心商店街では、なじみのあるお店が次々に廃業し、シャッター通り化しているか、駐車場になっているのがほとんどです。

なぜ、身近にお店がなくなってしまったのか。一つに、消費スタイルの変化が大きいと思います。マイカーの普及によって、郊外のショッピングセンターやロードサイド店でまとめ買いするのが当たり前になったことです。二つに、テレビショッピングやインターネット購買の普及です。お店に行かなくとも気に入ったものを選んで、それも一日か二日で届くようになったことです。

衰退する中心商店街を元気にするため、これまでもアーケードやアメニティロード※1の整備、パティオ事業※2の導入など、さまざまな政策を展開してきましたが、その効果は長続きしませんでし

## 買い物難民への対応

た。地元の消費者が、自分たちのまちの商店街で買い物をしないのに、行政側だけで活性化策を考えてもうまくいくはずはないのです。

今後、高齢化社会がさらに進展し、一人暮らし、二人暮らしのお年寄りが増えていけば消費は落ち込み、ますます商売を続けることが困難な時代となってきます。一方で、足腰の衰えや運転免許の返納によって商店街への買い出しができなくなるお年寄りも増えてきます。まさに、中心商店街の空洞化と、いわゆる「買い物難民」の発生が裏腹となって進行しているのが地方都市の現状なのです。これまでのマイカーに対応した便利な都市づくりが、結果として、高齢者には不便で、住みにくい都市づくりになったといえます。

今後、柴田町においても、買い物難民の発生は避けて通れません。深刻化する前に、昔ながらの移動販売車の運行やコンビニが始めた御用聞きシステム導入の検討が必要ではないかと思つています。毎日の暮らしから買い物をする楽しみがなくならないようなまちづくりを進めてまいります。

※1…アメニティロード…誰もが安心快適に買物ができる道路空間

※2…パティオ事業…店舗集約化事業

## 郷土史めぐり

文化財の劣化・腐食防止には  
国産漆が求められている？

文化財保護委員 鈴木 豊

文化庁は、国宝や重要文化財に指定されている建造物の修理の際、国産の漆の使用を増やすよう通知しています。国産の漆は、中国などからの安い輸入品に押され、年々、生産量が減少し、昨今の生産量は1トン余りと50年前の10分の1になっていきます。現在、改修工事が進められている世界遺産の日光東照宮は、前回の改修で中国産の漆を使ったところ、日本の自然環境に合わないのが、劣化が激しかったため、今回は高価でも国産の漆が採用されています。

国宝・世界遺産級の文化財保護には、日本の自然環境に対応する視点が求められ、「国産漆」が不足する事態になっています。しかし、私たちの町の文化財の現状は、改修・改築、修繕すら行き届かず劣化を止められなくなっています。明治期の神仏分離令以降の地域共同体や住民が改築・改修を担っていた時期から、昭和期の戦時体制の動乱を経て、戦後の経済の高度成長期から地方の衰退という歴史の変遷から、昭和43年、柴田町文化財保護条例を施行し、町としての文化財保護活動が始められました。しかし、指定された文化財の中には、木造建築物の虫食い・腐食などの劣化は目を覆うばかりで、その有形の存続も危ぶまれる事態になっています。「人口が減少する地方への公共投資はムダが多く、景気浮揚効果も望めない」とする都市と地方の格差が、文化財の保護においても同様の関係が生じています。

私たちの町の文化財は、私たちの先祖が歩いて来た足跡、歴史でもあります。世界遺産や国宝に至らずとも、私たちのかけがえのない財産でもあります。文化財の保護と「地方・地域の再生」は全く無縁ではないと思います。

④



# 健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ22

☎ 健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

第22回目のテーマは、「食生活と健康」です。

健康な身体は、毎日の食生活によってつくり、1日3度の規則的な食事により栄養のバランスや生活リズムが整います。日々の食事を振り返り、健康な食生活に向けて一歩踏み出しましょう。

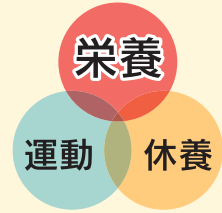
## 食生活チェックリスト

当てはまるものに☑をしてください。

- 朝食を食べない
- 間食が多い
- 早食いの習慣がある
- 野菜や海藻をあまり食べない
- 濃い味付けが好き

1つでも当てはまったら食生活を見直しましょう!

(健康の3要素)



## 食生活が良くなる5つのヒント

### ①朝ごはんを元気に1日をスタートしよう

手軽に食べられる、おにぎりやサンドイッチ、果物、乳製品がおすすめ



### ②良く噛んで、腹八分目を心がけよう

食べ物を飲みこむまでに次の食べ物を詰め込まない



### ③減塩で高血圧を予防しよう

調味料は「かける」より「つける」、麺類は汁物を残す

### ④間食はルールを決めて楽しもう

食事に影響しない1日100kcalが目安  
饅頭1個または板チョコ1/3枚

### ⑤1日350gの野菜を食べよう

生野菜なら両手3杯分、  
温野菜なら片手3杯分が目安



## 「第2期健康しばた21」 栄養・食生活分野の目標値

		現状値 (H22)	目標値 (H34)
肥満者(BMI25以上)の割合の減少	男性(20~69歳)	28.5%	25%
	女性(40~69歳)	21.2%	18%
朝食欠食者割合の減少	男性(20~39歳)	20.3%	15%
	女性(20~39歳)	8.8%	8%

## 管理栄養士からのアドバイス

ご飯やパンに含まれるブドウ糖は朝の目覚めを良くします。

朝ごはんには基礎代謝を高める効果があり、太りにくい身体をつくれます。



広 告

広 告

# まちかど NEWS



太陽の村参拝者数：約450人



船岡城址公園参拝者数：約300人

## 初日の出に一年の祈りを込め

今年の元日は、全国的に晴れ間が広がり、町内でも初日の出を見ることができました。船岡城址公園と柴田町太陽の村には、寒風が吹くなか多くの方が初日の出の参拝に訪れました。

太陽の村に友人同士で初日の出を見に来た菅野利奈さん、未裕さん姉妹（船岡地区）と横山理緒菜さん（下名生地区）は、「晴れていて、とてもきれいな初日の出だったので感動しました」と話してくれました。

## 第25回柴田町長杯中学生バレーボール大会

12月23日(水)、町内外の中学生男女各8チームによるバレーボール大会が仙台大学で開催されました。各チームとも優勝を目指し、奮闘しました。町内からは、船岡中学校男子と3中学校の女子が出場し、女子の部で船岡中学校が頂点に立ちました。

全力で戦った船岡中学校男子チームの澤田遥翔さん（2年生）は、「強い相手ばかりだったので、強い気持ちを持って試合に臨みました」と話しました。



スパイクを打つ船岡中学校女子選手

広 告

広 告



## 新春恒例「柴田町合同出初式」

1月3日(日)、柴田町消防団、交通指導隊、防犯実働隊、婦人防火クラブ連合会による合同出初式が開催されました。消防団員ら総勢322人は、白鳥神社から船岡小学校まで分列行進を行いました。船岡小学校では、実地放水訓練など、今年最初の訓練も行われました。

第4分団第19班長の高橋一さん(入間田地区)は、「団員には、消防演習などにも参加して技術を磨いてほしい」と話されました。



ポンプ車28台による堂々たる車両行進

## 初開催「第1回みやぎジュニア玉入れ選手権大会」



息を合わせて玉をかごに投げ入れる子どもたち

12月19日(土)、船岡小学校体育館で小学生を対象とした玉入れ大会が初めて開かれました。この大会は、柴田町総合型地域スポーツクラブが主催し、町内から7チーム62人が出場しました。子どもたちは、制限時間内により多くの玉をかごの中に入れようと奮闘していました。

優勝した柴小学区子ども会の鈴木朋花さん(6年生)は、「チームワークもバッチリで、結果もよかった」と笑顔で話してくれました。

## 柴田町民新春交歓会

町民の皆さんと新春を祝う交歓会が、1月7日(木)に、ホテル原田inさくらを会場に開催されました。国歌を斉唱し、町民憲章を唱和した後、町長が、「今年のイベントを町全体で盛り上げたい」とあいさつしました。

交歓会に出席された、なでしこ愛好会の今野まさ子さんと岡崎みどりさん(四日市場地区)は、「私たちのダンベル体操活動を通して、町に貢献したい」と今年の抱負を述べました。



389人が出席し、新春を祝いました。

広 告

広 告

# こうほう 文芸

## 俳句

蝶のさなきそつとかくして大掃除  
西船迫 安ヶ平奈津枝

山間の浅瀬の音や鮭上る  
西船迫 後藤 文子

帰郷して山のほいや初日出  
葦神 葛

正月の仕事始めは透析です  
北船岡 佐々木正吉

寒風にさらされ裸木に早新芽  
船岡 安藤 節子

夕暮に急ぎし山路藪柑子  
西船迫 玉手みき子

三ヶ日過ぎて私の安息日  
船岡 可沼 妙子

欄間にも桜の模様さくら鍋  
下名生 笠松ふみ子

青空に白衣観音淑気満つ  
中野西範子

鋤焼や湯気と笑いの中において  
石垣テル子

輝きは一瞬のもの霜の華  
制野 千秋

取り敢えず「血圧良し」と初日記  
遊佐 徹

風邪心地葱ぬくことも疎きこと  
山家美智子

オーロラと遊び戯る冬の星  
三塚 直樹

葉牡丹の渦に惹かれて立ち寄りぬ  
及川美沙子

渡されし新居の鍵や初御空  
藤原 格子

年暮れる十指にあまる悲喜残し  
若月ノリ子

冬の蠅喪服の膝を離れざる  
大久保和子

みちくさをしようか風が光るから  
佐藤きみこ

白塗りの横顔染める初日かな  
船岡 千 舞

## 川柳

年賀状パソコン不調で手書きする  
西船迫 安ヶ平良三

暖冬で冬野菜より草伸びる  
西船迫 後藤 國男

冬の道寒々揺れて猫じゃらし  
船岡 伊藤タイ子

お正月かしわてひびく願いごと  
槻木 加藤 利通

孫達も家族そろって顔見せに  
槻木 つきのき町子

冬晴れの空に流れる飛行雲  
四日市場 坂本 一風

アメとムチ母は巧みに使い分け  
四日市場 齋藤夢太郎

お正月できない友へ寒中見舞い  
船岡 小林 夢子

孫成人振り袖姿やかに  
船岡 阿部美代子

暖冬に悲喜こもごもの声を聞き  
西船迫 渡辺 晴江

## 短歌

鬼は外鬼でないのに豆打たれ  
面すり替へて娘等に抱きつき  
大槻 信吉

年賀状今年で終いと書いてある  
病いの友に涙する朝  
西船迫 三澤 精一

温暖化路傍に咲くや犬ふぐり  
正月なのにたんぼさえも  
船岡 可沼 妙子

手が離れチヨロチヨロ孫は奴風  
追いかける爺息も上がって  
本船迫 森田 眞六

幸せをのせて夕映えの雲流る  
遠き天よりおくりものなり  
船岡 沢田 順子

## ご家庭のテレビで、河川の水位などが確認できます

～NHK地上デジタル放送(データ放送)による河川情報～

【操作方法】 NHK → リモコンの「データ」ボタン → 「防災・生活情報」 → 「河川水位・雨量」

〈テレビ画面での表示例〉



〈水位情報とその危険度〉

水位情報の色分け	水位情報	水位危険度レベル
青	正常水位	正常な水位
黄	水防団待機水位	消防団活動準備の目安となる水位
橙	はん濫注意水位	避難準備の目安となる水位
赤	避難判断水位	避難情報発表の目安となる水位
黒	はん濫危険水位	洪水発生のおそれのある水位

※その他の河川および詳細なデータについては、「川の防災情報」(<http://www.river.go.jp/>)をご覧ください。

問 総務課 Tel55-2111

広 告

広 告



# 夢空間 2016



はなちゃん  
(ペンネーム)



切り絵「シクラメンの花」  
佐藤光雄さん  
(西船迫四丁目)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、お子さんの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、自己表現コーナー(夢空間2016)、お子さんの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方は、はがきなどで2月8日(月)まで応募ください。

※応募する場合は投稿者の住所、氏名、電話番号、ペンネーム(希望者のみ)を明記してください。

■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

## こども美術館



「バッタうさぎ」(工作)

西住小学校3年  
三輪 花凛さん



「よかったなあ」(詩)

西住小学校4年  
わがつま 我妻 愛輝さん

広 告

広 告

広 告

広 告

思いを胸に Vol.28

『金型部品の製造で、ものづくりを支えたい』

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。



株式会社 加藤精機製作所  
**工藤 貴徳**さん(28歳)  
くどう たかのり

私たちが普段使っている工業製品は、数え切れないほどの部品で動いています。その部品の多くが、町工場で製造されているのは皆さんの知るところです。大河原町との町境に、大手工場の工作機械や自動車などの部品の金属加工を手掛けている株式会社加藤精機製作所があります。同社は、柴田町内工場等連絡協議会に加盟し、主に鉄やアルミ、ステンレスなどをコンピュータ制御されたNC旋盤やマシニングセンターという工作機械で加工をしています。

今回は、この会社に入社して8年目の工藤貴徳さんを紹介いたします。工藤さんは、図面を読み取り、NC旋盤で加工するためのプログラムを組んでいます。この仕事をするようになってからプログラミングや図面の読み方を勉強して覚えてきたそうです。自分の長所は几帳面なところと話す工藤さんは、プログラムを書くときも何度も図面を確認し、加工で失敗しないように心がけています。この慎重さがあるからこそ、緻密な作業で寸分の狂いのない部品が仕上がっていきま

「加工の難しい製品が完成したときには、とても達成感があります。私の

株式会社 加藤精機製作所



大河原町字高砂町20-4  
 TEL 52-3523

昭和45年設立。柴田町内工場等連絡協議会に加盟する企業のひとつ。大手企業の機械部品や金型部品などの旋盤加工・フライス加工などを手掛けている。従業員数5人。

作ったものは、一般の方が身近に接するものではありませんが、金型を構成する部品などになります。金型は生活の中にある製品を作るうえで大切なものです。この重要な仕事に関わっていることが嬉しい」と、仕事のやりがいを話してくれました。

ぜひ、これからも知識や技術を吸収し、私たちの身の回りの製品を支えるものづくりを頑張ってください。

人口と世帯数  
(平成28年1月1日現在)



38,417人  
(前月比21人減)



19,147人  
(前月比6人減)



19,270人  
(前月比15人減)



15,380世帯  
(前月比2世帯増)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。